

令和5年度 城南中学校 第2回学校運営協議会議事録

1 日 時 令和5年10月31日（火） 14時00分～15時15分

2 場 所 会議室

3 参加者 <委員>

増岡 章・尾嶋 和世・田口 和子・田口 ゆり子・赤坂 美加
森田 和男・新島 和夫・那須野 豊・樋浦 康光・末廣 慎二

<本校職員>

金子 宜史・伊藤 一俊・蓮見 哲・塚本 泰平

4 次 第

(1) 開会

(2) 会長あいさつ

(3) 校長あいさつ

(4) 学校の現状

- ・教材費、旅行積立費の取り扱い銀行について
(現在取り扱っているJA新和支店が本年度3月で閉店するため)
- ・PTAの活動について
環境整備等、学校と連携して教育活動を進めていくうえで大切な団体である。
- ・11月の学校便り

(5) 熟議「城南中学校区魅力化プラン～小学校と中学校の連携～」について

まず初めに、本校教頭より、資料を活用しながら今年度行っている、小学校と中学校の連携について説明。また、来年度より、城南中学校・新和小学校・和土小学校・地域の行事が一覧になった城南中学校区行事カレンダーの作成について提案した。その後、各委員からご意見等をお聞きした。

- ・行事カレンダーは、誰が取りまとめるのか。周知の方法で安全面は大丈夫か。
- ・地域の行事は総会が終わらないと決まらない。総会が終わる前に公表はできない。いつの行事をいつまでに報告すればよいのか。
- ・小学校と中学校の連携だけではなく、学校と地域の連携も学校運営協議会委員の皆様の手をかりて行っていければいいと思います。
- ・熟議で話し合われた内容を、出身団体にも話していただきたい。

- ・新和小では、魅力化に向けて、校舎のリフレッシュ工事、教育課程の工夫やSDGs教育の取り組みを実施している。また、地域の人々とほたるの放流や稲刈り等、地域と一緒に新和小の魅力を高めていっている。
- ・中学校教員を小学校に派遣していただけるのは、大変助かる。小学校の児童に専門の授業をやっていただけることで、専門性が身につくとありがたい。
- ・来月行われる、未来くるワークにおいて、児童と生徒の交流が活発に行われることを期待している。
- ・つぼみの日において、小学6年生の児童が中学生の生徒にたくさんの質問をして中学校に興味をもつ。また、先ほどの中学校の教員を小学校に派遣することで、小学校から中学校に進学するときの不安もとりのぞける。
- ・小学校、中学校という垣根はありますが、心の壁は取り払えると思う。様々な取り組みを進化させていきたい。
- ・行事カレンダーの取り組みはよいと思う。毎月だと大変なので、3カ月に1回等でもいいかな。掲示板を活用する案もよいと思います。もう少しアピールできるような紙面の工夫があってもよいと思う。
- ・スケジュールの共有は非常に大切だと思う。学校の敷居が高いので、地域と連携をとっていることを見せていただくと、さらに交流が生まれてくると思う。
- ・セキュリティーや安全面を考慮しないといけないが、地域の人々が参加できるイベントもアナウンスできるとよい。先日行われた合唱祭などは地域の方も興味を持ってもらえるのではと思います。検討していただければと思います。

(6) 閉 会 15時15分